

令和7年度 全国民生委員・児童委員リーダー研修会

開催要項

1. 趣 旨：

昨今の複雑化・多様化する福祉課題等への対応において、住民を含めた地域の多様な主体が参画あるいは連携・協働し、「地域共生社会の実現」に向けた各地での取り組みをすすめています。そうしたなか、民生委員・児童委員活動への期待も一層高まっています。

とくに、令和7年12月1日の一斉改選後、多くの新任委員が選任されると予想されるなか、新任委員をはじめとする各委員の活動継続（定着）ならびに充実を図るには、単位民児協の会長や副会長等のリーダー層によるサポートが求められます。

そこで、本研修会は、単位民児協のリーダー層を対象とし、新任委員をはじめとする各委員へのサポートのあり方や、民児協の組織強化等においてリーダー層に期待される役割や取り組みの理解を深めます。

【本研修会における学びのポイント】

- 委員活動に関連する国の政策等の最新動向を学ぶ。
- 単位民児協の会長・副会長等のリーダー層に求められる役割等を学ぶ。
- グループワーク等を通じて、民児協活動の充実や強化に向けた具体的な取り組み等を考える。
- 民生委員・児童委員の基本姿勢の一つである「基本的人権の尊重」への理解を深めるべく、本年度は在留外国人や外国にルーツをもつ方がたの人権意識や、地域で支える視点等を学ぶ。

2. 主 催： 全国民生委員児童委員連合会、全国社会福祉協議会

3. 期 日： 令和7年10月30日（木）～31日（金）【2日間】

➤ 対面参加およびオンライン参加（ライブ配信※）併用研修

※ オンライン（ライブ配信）でご参加の場合は、1日目のみの参加となります。また、後日のアーカイブ配信等はありません。

4. 会 場： 全国社会福祉協議会「灘尾ホール」
（東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル ロビー階）
※ 会場までのアクセス方法（下記URL・右記QRコード参照）：



5. 募集定員： 対面参加 200 名程度【原則、各都道府県・指定都市 3 名上限】

オンライン参加 3,000 名程度【原則、各都道府県・指定都市 40 名上限】

※ 各都道府県・指定都市において、上限3名より参加者を増やしたいご希望のある場合（おおむね1名程度の参加増を想定）は、別紙「参加・交流

会・宿泊のご案内」に記載の参加申込 Web サイト (URL) からお申込みの際にその旨をお知らせのうえ、参加増分も追加登録を行ってください。



【留意点】

- お知らせ方法:「お申し込み連絡担当者情報入力」ページ下部の「通信欄」にて、「(例)1名追加希望」とご記載ください。
- ただし、申込状況および会場の状況等により、必ずしも各都道府県・指定都市すべてのご希望に沿えないことが十分にありますので、あらかじめご了承ください。追加希望をお知らせくださいますようお願いいたします。
- 結果については、参加申込締切り後、申込状況等をふまえたうえでメールもしくは電話でお知らせいたします。

- 6. 参加対象：** 地域における単位民児協による実践活動、あるいは他の関係団体等との協働による実践活動で、リーダー的役割を果たしている（あるいは、今後リーダー的役割が期待されている）民生委員・児童委員

ここでいう「実践活動」は、単位民児協が地域の社協や住民グループ、ボランティア等と協働して行っている小地域福祉活動、ふれあいサロンや子育てサロンなどを想定しています。

7. 参加条件：

【対面参加の場合】

- ①全日程（2日間）参加できること
- ②各都道府県・指定都市において、本研修会の学びを持ち帰り、共有いただけること

【オンライン参加の場合】

- ①研修会終了後のアンケートにご協力いただけること
 - ②各個人もしくはグループの負担及び責任において、「Zoom ウェビナー」を使用できるパソコン機器、通信環境の確保等ができること（任意の受講場所で受講可）。
- ※通信設備、パソコンの事情による通信障害により、正常に視聴できない場合の一切の責任は負いかねます。また、参加費の返金はいたしかねます。

- 8. 参加費：** 対面参加 3,000 円（資料代含む）／ひとり

※ 1日目終了後の交流会費 8,000 円（税込）は、上記に含みません（事前申込制・立食形式）。

オンライン参加 2,500 円／ひとり

※ グループなどで一緒に視聴をされる場合も視聴人数分の参加費をご負担いただきます。

9. プログラム（予定）：

- ※ 各日のプログラムのテーマや登壇者等については、次頁以降をご参照ください。
- ※ なお、都合により、テーマや内容が一部変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

【1日目】

12:30 13:00 13:10 13:50 14:30 14:40 15:40 15:55 17:35 17:45 18:30 20:00

受付	開会	行政説明①	行政説明②	休憩	講義①	休憩	実践報告	事務連絡	準備	交流会
----	----	-------	-------	----	-----	----	------	------	----	-----

9:00 9:05 10:45 10:55 11:55 12:00

【2日目】

開会	グループワーク	休憩	講義②	終了
----	---------	----	-----	----

【1日目：10月30日（木）】

日程	テーマ・登壇者等
12:30 頃	受付開始
13:00～13:05 (5分程度)	開会挨拶／全国民生委員児童委員連合会 広報・研修部会
13:05～13:10 (10分程度)	オリエンテーション／全国民生委員児童委員連合会 事務局
13:10～13:50 (40分)	＜行政説明①＞ 「地域共生社会の推進と民生委員・児童委員に期待される役割」（仮） 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課
13:50～14:30 (40分)	＜行政説明②＞ 「こども政策の動向と民生委員・児童委員に期待される役割」（仮） こども家庭庁 成育局 成育環境課
14:30～14:40 (10分)	休憩
14:40～15:40 (60分)	＜講義①＞ 「民生委員・児童委員活動推進に向けたリーダーとしての役割」（仮） 桃山学院大学 社会学部 准教授 南 友二郎 氏 【講義のねらい】 ➤ 民生委員・児童委員活動の推進や充実、さらには委員継続（定着）を図るには、民児協組織におけるサポートが重要である。 ➤ 本年12月の一斉改選では多くの新任委員が選任されると予想されるなか、とくに、新任委員を含めた多様な民児協メンバーを支え、組織を動かす立場にある会長や副会長等のリーダー層の役割等が期待される。 ➤ 本講義では、リーダー層に求められる役割等への理解を深める。
15:40～15:55 (15分)	休憩

15 : 55～17 : 35 (100 分)	<実践報告> 「民児協活動の充実・強化と新任委員へのサポートに向けたリーダー層の役割と取り組み」(仮) 【登壇者】 ファシリテーター：桃山学院大学 社会学部 准教授 南 友二郎 氏 実践報告者： 単位民児協においてリーダー的役割を担っている民生委員・児童委員(2～3名調整中) 【講義のねらい】 ➤ 一斉改選後、とくに新任委員に対するサポートを充実させることは、委員活動の継続につながるとともに、民児協活動の充実・強化につながると考えられる。 ➤ そこで、すでに単位民児協においてリーダー的役割を担っている民生委員・児童委員からの実践報告を通じて、新任委員等に対する組織的なサポート体制づくりとリーダー層に求められる役割および具体的な取り組み等を考察する。
17:35～17:45 (10 分程度)	1 日目プログラム終了・事務連絡等
17:45～18:30 (45 分)	休憩・移動・交流会受付
18 : 30～20 : 00 (90 分程度)	交流会(情報交換会・名刺交換会)／事前申込制・立食形式 会場：灘尾ホール

【2日目：10月31日(金)】

時間	テーマ・登壇者等
9:00～9:05 (5 分)	開会・事務連絡
9:05～10:45 (100 分)	<グループワーク> 「新任委員へのサポートの取り組みを考える」(仮) ファシリテーター：桃山学院大学 社会学部 准教授 南 友二郎 氏 【グループワークのねらい】 ➤ 前日の実践報告をふまえ、新任委員の活動充実や委員継続につなげるためのサポートのあり方、それを実行するための民児協の組織活動や運営等の充実・強化に向けた取り組みについて、グループワークを通じて学びを深める。
10 : 45～10 : 55 (10 分)	休憩

10:55～11:55 (60 分)	＜講義②＞ 〈人権研修プログラム〉 「在住外国人や外国にルーツをもつ方がたを地域で支えるために」(仮) 一般社団法人レガートおおた 代表理事 石井 さわ子 氏 【講義のねらい】 ➤ 現在の日本では、少子高齢化に伴う労働力不足の深刻化により、外国人労働者の受け入れが一層拡大しており、在住外国人等の増加が見込まれる。 ➤ 在住外国人等を地域でともに暮らす住民として受け入れ、共生する社会づくりが求められるなか、住民の身近な相談相手である民生委員が多文化共生の社会づくりに向けて役割を果たすうえでの視点等について学ぶ。
11:55～12:00 (10 分)	事務連絡・終了

10. オンライン参加（受講）にあたって

オンライン参加（受講）の場合は必ずご確認ください。

本研修会 1 日目は、対面開催に加えてオンライン開催も実施いたします。オンライン開催では「Zoom ウェビナー」を使用いたします。参加の申し込みにあたっては、以下の事項を必ずご確認のうえ、お申し込みください。同意いただけない場合は参加申し込み受付ができませんので、予めご了承ください。

【留意事項】

- ・ 視聴のために使用する URL は本研修会に参加する方に提供するものとし、URL 等の再配布は禁止とします。
- ・ 各自で「Zoom ウェビナー」利用の環境をご確認いただき、入室前にカメラ、マイクのテストをお願いいたします。
- ・ 開催日前に接続テストを実施いたします。実施日については追ってご案内いたします。
- ・ オンライン参加の方からも時間の範囲内で質疑をお受けいたします。
- ・ 講義の録音、撮影は固く禁止いたします。
- ・ 参加者側のシステムトラブル、接続の不具合などにより本講座の一部または全部に参加できなかった場合、参加費の返金はいたしません。

11. 参加申込・締め切り等：

都道府県・指定都市市民協ごとに参加者を取りまとめ、**令和 7 年 9 月 30 日（火）**までに、別紙「参加・交流会・宿泊のご案内」に記載の申込サイト（Web サイト）から参加申込登録をお願いいたします。

※ **1 日目プログラム終了後の交流会は、事前申込制です(別途、会費がかかります)。当日、飛び入りの参加はできませんので、あらかじめご了承ください。**

※ 申込後の変更や取消の手続きも同サイトから可能ですので、詳細は別紙のご案内をご参照ください。

【参加申込や宿泊等に関する問い合わせ先】

名鉄観光サービス（株）MICE センター

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル ロビー階

TEL: 03-3595-1121 FAX: 03-3595-1119 受付時間: 平日 10:00～17:00

《参加申込等に関する連絡について》

- ① 参加申込後、名鉄観光サービス(株)MICE センターより、同サイトから登録いただいた申込代表者(各都道府県・指定都市民児協事務局)のメールアドレスに、申込内容(登録情報)が自動メールされます。内容に不備等があれば、適宜、同サイトから変更や取消の手続きを行ってください。その他の不明点等については、名鉄観光サービス(株)MICE センターにお問い合わせください。
- ② 当日参加券や交流会参加券等については、申込サイトより参加者分をダウンロードいただきます。10月16日(木)を予定し、名鉄観光サービス(株)MICE センターより、申込代表者のメールアドレス宛てに「参加券ダウンロード」の開始メールをご連絡いたします。参加者までお渡しのうえ、当日、参加者ご本人がご持参ください。
※万一、参加券等をお忘れの場合は、受付時にスタッフにお申し出ください。
- ③ なお、やむを得ない事情により、急遽本研修会の参加ができない場合は、必ず名鉄観光サービス(株)MICE センターにご連絡ください。

12. 個人情報の取り扱いについて：

- 本研修会の参加申込を通じて取得した参加申込者の個人情報については、本会(全国社会福祉協議会)が定めるプライバシーポリシー(個人情報の保護に関する方針)に基づき取り扱います。
- なお、本研修会にかかる参加申込の受付および宿泊手配等につきましては、名鉄観光サービス(株)MICE センターと個人情報の適正な取り扱いについて契約を交わしたうえで同社に業務を委託いたします。
- 個人情報は、本研修会の運営に関する業務以外の目的には使用いたしません。
- 「都道府県・指定都市名」「所属民児協名」「氏名」について、『参加者名簿』を作成し、参加者に配布いたします。

13. 本研修内容に関する問い合わせ(申込登録、参加費の支払いや宿泊等に関すること以外)：

全国民生委員児童委員連合会事務局(担当：大澤、野口)

〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル内

TEL: 03-3581-6747 FAX: 03-3581-6748 E-mail: z-minsei@shakyo.or.jp